

## 2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330222037	教育課程総論 Theory of Curriculum	松橋俊輔		専門	2	必修	2後期
<b>科目の概要</b>							
本科目は、教育課程を考えるための基礎となる知識、現在の学習指導要領・幼稚園教育要領の要点、カリキュラム・マネジメントの意義や方法について学ぶことを目的とする。これにより、DP2に示された「教育現場での課題に対する見識」および「専門的な知識と技能」を身につけることを目指す。							
<b>学修内容</b>				<b>到達目標</b>			
① 現在の我が国における教育課程を考えるための前提となる基礎的な知識（制度、歴史、原理）を学ぶ。 ② カリキュラム・マネジメントの意義や方法を含む、現在の学習指導要領・幼稚園教育要領の要点を学ぶ。 ③ ①・②を踏まえて初歩的な教育課程編成案を作成する。				① 現在の我が国における教育課程を考えるための前提となる基礎的な知識（制度、歴史、原理）について説明することができる。 ② カリキュラム・マネジメントの意義や方法を含む現在の学習指導要領・幼稚園教育要領の要点について説明することができる。 ③ 学習内容①・②を踏まえて初歩的な教育課程編成案を作成することができる。			
<b>学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素</b>		<b>学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例</b>					
前に踏み出す力	主体性	授業の目標を理解した上で、積極的・能動的に学習に取り組む。					
	働きかけ力						
	実行力	課題に計画的に取り組む、期限を守ってやり遂げる。					
考え抜く力	課題発見力	授業内容に対して疑問点や考えたい点を見出す。					
	計画力						
	創造力	レポートや発表において内容や表現を工夫する。					
チームで働く力	発信力	自らの知識の考えを、論点や理由を整理して伝える。					
	傾聴力	他者の知識や考えに耳を傾け、メモを取るなどして適切に受け取る。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	時間や期限を守って授業や課題に取り組む。					
	ストレスコントロール力						
<b>テキスト及び参考文献</b>							
テキスト：『小学校学習指導要領（平成29年告示）』 参考文献：『【総則編】小学校学習指導要領（平成29年告示）解説』 オープンエデュケーション：京都大学オープンコースウェア「資質・能力を育てるカリキュラム・マネジメントの実現のために」（ <a href="https://ocw.kyoto-u.ac.jp/course/23/">https://ocw.kyoto-u.ac.jp/course/23/</a> ）							
<b>他科目との関連、資格との関連</b>							
他科目との関連：教職に関する科目であり、1年の「教職入門」「教育原理」「教育制度論」等における基礎的理解を踏まえ、2年次の「教育方法論」「生徒指導論」等における発展的理解の上で、本次の「特別活動の指導法」「総合的な学習の時間の指導法」等と並んで専門的理解を深め、4年次の「教育実習」・「栄養教育実習」等における実践的理解へとつながっていく科目である。 資格との関連：幼稚園・小学校教諭一種免許状、保育士資格（選択）							
<b>学修上の助言</b>				<b>受講生とのルール</b>			
自らの経験を授業内容や他の受講生の考えで相対化しつつ、教育観や教育へのビジョンを主体的に深めていってください。				受講者は学び合う仲間として相互に責任を負います。互いのためになる行動をしていきましょう。			

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験 筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
			②			
			③			
	平常評価	小テスト	40	①	✓	教育課程に関する基礎知識を問う。【獲得】
				②		
				③		
		レポート	0	①		
				②		
③						
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		50	①		学習指導要領の内容の具体的な理解、および、それにもとづく教育課程編成案を発表する。【活用25%、解決25%】	
			②	✓		
	③		✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	「社会人基礎力」欄に記載の通り。	
			②	✓		
			③	✓		
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>到達レベルS 教育課程を考えるための前提となる基礎的な知識（制度、歴史、原理）に関する正確な知識をもとに、現在の学習指導要領・幼稚園教育要領の要点を正しく理解し、それを十分適切に踏まえた教育課程編成案を作成することができる。</p> <p>到達レベルA 教育課程を考えるための前提となる基礎的な知識（制度、歴史、原理）に関する知識をもとに、現在の学習指導要領・幼稚園教育要領の要点を理解し、それを適切に踏まえた教育課程編成案を作成することができる。</p>	<p>到達レベルB 教育課程を考えるための前提となる基礎的な知識（制度、歴史、原理）に関する或る程度の知識をもとに、現在の学習指導要領・幼稚園教育要領の要点を知り、その観点を取り入れながら教育課程編成案を作成することができる。</p> <p>到達レベルC 教育課程を考えるための前提となる基礎的な知識（制度、歴史、原理）に関する最低限度の知識をもとに、現在の学習指導要領・幼稚園教育要領の要点をおおよそ知り、それを考慮しつつ教育課程編成案を作成することができる。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	イントロダクション —教育課程の役割とその編成の目的・意義	講義	現行学習指導要領の特徴のいずれかについて、疑問点や知りたいことを挙げるができる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
2	教育課程に関する法的規定 —学習指導要領・幼稚園教育要領の位置・意義	講義 グループワーク 予習・復習のフィードバック	日本の教育課程に関する法や制度について、基礎的な知識を他者に説明することができる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
3	学習指導要領の歴史と原理(1) —戦後新教育から「詰め込み」まで	講義 グループワーク 予習・復習のフィードバック	「ゆとり」と「詰め込み」という言葉で表現されるような学習指導要領・幼稚園教育要領の変遷について基礎的な知識を問う簡単な問題に答えることができる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
4	学習指導要領の歴史と原理(2) —「ゆとり教育」とその見直し	講義 グループワーク 予習・復習のフィードバック	「経験主義」と「系統主義」という言葉で表現されるような学習指導要領・幼稚園教育要領の変遷について基礎的な知識を問う簡単な問題に答えることができる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
5	現行学習指導要領・幼稚園教育要領の基本特徴(1) —概要	講義 予習・復習のフィードバック	現行学習指導要領・幼稚園教育要領の特徴について基礎的な知識を問う簡単な問題に答えることができる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
6	現行学習指導要領・幼稚園教育要領の基本特徴(2) —「深い学び」の重視	講義 予習・復習のフィードバック	「深い学び」について基礎的な知識を問う簡単な問題に答えることができる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
7	「主体的・対話的で深い学び」とは(1) —基本を押さえる	小テスト 講義 グループワーク 予習・復習のフィードバック	「主体的・対話的で深い学び」とは何かについて、基礎的な知識を問う簡単な問題に答えることができる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	「主体的・対話的で深い学び」とは(2) —具体的に理解する	講義 グループワーク 予習・復習のフィードバック	「主体的・対話的で深い学び」とは具体的にどのような学びかについて、自分事としての気づきを1つ以上得ている。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	「主体的・対話的で深い学び」とは(3) —解釈を広げ深める	発表 ディスカッション 予習・復習のフィードバック	「主体的・対話的で深い学び」とは具体的にどのような学びかについて、知識に基づいて説明できる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。 オープンエデュケーション動画の視聴。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
10	カリキュラム評価とカリキュラム・マネジメント	講義 グループワーク 予習・復習のフィードバック	カリキュラム・マネジメントとは何であるかについて基礎的な知識を問う簡単な問題に答えることができる。	PCRシートに取り組む。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
11	社会に開かれた教育課程	講義 グループワーク 予習・復習のフィードバック	「社会に開かれた教育課程」とは具体的に何であるかについて、基礎的な知識を問う簡単な問題に答えることができる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	教育課程の編成(1) —基本を押さえる	小テスト 講義 グループワーク 予習・復習のフィードバック	「主体的・対話的で深い学び」を実現するための教育課程編成案を構想し始めている。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
13	教育課程の編成(2) —具体的に理解する	講義 グループワーク 予習・復習のフィードバック	「主体的・対話的で深い学び」を実現するための教育課程編成案を案出している。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
14	教育課程の編成(3) —解釈を広げ深める	発表 ディスカッション 予習・復習のフィードバック	「主体的・対話的で深い学び」を実現するための教育課程編成案について説明している。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
15	まとめ	オンデマンド配信 予習・復習のフィードバック	授業全体を通しての自らの学びや気づきを振り返ることができる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力